

聖霊降臨節第2週 主日礼拝

2019年6月16日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『詩篇』118篇22-25節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌23「父の神よ 夜は去りて」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌299「山 ^{やま} 辺に向かいてわれ」	—	同
聖書朗読	『使徒の働き』4章1節-12節(新約233頁)	司会者	
黙想	—	同
説教	「この御名以外に救いなし」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌364「わが主イエスよ」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	笹川 清子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 ^{みこ} 御子 ^{みたま} 御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：伊東 一馬兄 会：長谷川睦子姉 (横堀 信子姉)	映像・音響：片山 勝三兄 説教の録画：近伸之牧師 CS担当：佐藤 繁実兄	カナン進行・お話：笹川 清子姉 プロジェクト操作：片山 勝三兄 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

- 復活を信じないサドカイ人は、イエスの復活を語ることを禁じた。しかし使徒たちは、彼らのために語った。
- 「ナザレ人」は最下層の人間を意味していた(ヨハネ1:46)。しかし使徒たちはこの称号を喜んで語った。
- 地上で繁栄と名声を得たい者は福音と対極にいる(マタイ16:26)。御国の礎となるのは、捨てられた石。

今週の暗唱聖句

「金銀は私にはない。しかし、私にあるものをあげよう。
ナザレのイエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい」 (『使徒の働き』3章6節)

[敬和学園の学生用] 説教者のサイン欄 ()

個人、団体からの来信

2019年6月16日

新潟聖書学院より、夏期講座のご案内および夏季キャンプの諸案内/「OM日本ニュース」第82号/ KGK北陸/「オカリナ kanade ミニ コンサート」案内[7月21日(日)午後、柳原ふれあい館にて]/【訃報：6月14日の朝、教団支援教師の吉持章先生が天に召されました。】

先週の集会出席者数

6/9(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計2 成人男性1 幼児女子1 小学女子4 中学女子- 高校女子- 女児計5 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女2	6/10(月) 書道教室	男1 女7(求2、心和さんも参加)
	特別礼拝(子ども)	男13 女19 男児2 女児7	6/10(月) 月曜家庭集会	男1 女4
	夕拝	男1 女1	6/12(水) 分かち合い祈禱会	男3(求1) 女5
			6/14(金) しゃべり場夕ピタ	男- 女4
			6/14(金) 金曜祈禱会	男- 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催。		
月曜家庭集会	(休会)	山崎岩雄兄宅	
救禱会	6/19(水) 午後7:30	教会堂	司会：片山 勝三兄
しゃべり場夕ピタ	6/21(金) 午後1:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	6/21(金) 午後8:00	教会堂	

6/23(日) 聖霊降臨節第3週

第一礼拝 午前8:00	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉		
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 健司兄 集会：長谷川睦子姉 (横堀 信子姉)	映像・音響：片山 浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：佐藤 鈴子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	6/2[片山姉] 6/9[近牧師] 6/16[佐藤兄] 6/23[片山姉] 6/30[近牧師] 7/7[]		
掃除当番順	6/2[渡邊姉] 6/9[猪爪姉] 6/16[片山姉] 6/23[小林姉] 6/30[小山姉] 7/7[佐藤姉]		
主日の予定	グループ別分かち合い 礼拝後 賛美練習 午後2:00～		
夕拝 午後7:30	司会説教：近伸之牧師	聖書『使徒の働き』4章32節-5章11節	

報告

- 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。この後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問を行います。同じく午後2:00より北新潟キリスト教会においてTCU支援会主催の特別講演会が持たれます。それぞれの歩みが守られますように。
- 近牧師の予定
18日(火)に教団事務所において退職金委員会が持たれます。近牧師は前泊して委員会に出席し、同日帰宅予定です。霊性と体力、また交通が守られるようにお祈りください。
-

あなたは「神話」をどのように考えておられますか。神話はいくまで神話、信じられないと言われるかもしれませんが、でも現代にも「神話」は生きていくような気がします。たとえば、一流大学・一流会社は幸福への鍵、好きな人との結婚は精神の安定、一定の収入と地位は生活の保証、持ち家と優秀な子は家庭の平安、そして仕事への自己投入が人生に充足をもたらす、などです。これらはいわば現代の神話ということができるのではないのでしょうか。人々は、これこそ人生最良の道と信じ、この道に歩もうとします。ところが遅かれ早かれ挫折し、その行き着くところは絶望であり、虚しさであることに気づきはじめるわけです。

この現代神話をよく考えてみますと、そこには三つの価値観があるとされます。まず第一に暮らし向きが良いこと。第二に、外観、人の目に良く映ること。第三に、頭が良く、仕事ができること。この三つが人を幸福にするという考え方です。ところが、この神話は今に始まったことではないのです。聖書にあるアダムとエバの話をご存知でしょうか。二人はエデンの園で幸福に暮らしていました。ところが、「園の中央にある善悪の知識の木からは食べてはならない。食べると必ず死ぬ」と報告を受けていたにもかかわらず、悪魔に誘惑されて、その実を食べてしまったのです。聖書は知識

の木をこう説明しています。「まことに食べるのに良く、目に慕わしく、賢くするというその木はいかにも好ましかった。」よく読んでみると、現代神話の価値観の原型が、そっくりここにあることに気づかされます。二人はこの三つのものに心を奪われ、エデンの園から追放される結果になりました。追放された二人の家庭は悲惨なものとなりました。アダムとエバの話は、決して寓話や神話ではありません。人類の歴史そのものです。むしろこの二人こそが、現代神話の原型をつくったと言えるでしょう。

イエス・キリストというお方も、この三つの誘惑に会われたことがあります。みごとに勝利され、その現代神話の虚構を暴いて無力なものにされました。このお方が、現代神話に挫折し絶望している人々に、「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(『マタイの福音書』11章28節)と語りかけておられます。そしてイエスさまは、その誘惑を受けられた時、「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる」と言われたのでした。パンだけで生きるのは現代神話の道、「神のことばによる」のが、ほんとうの意味で生きる道だということを知っていただけたら幸いです。



2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



6/22, 29(土)「メサイア」三谷梨央さん

「ABC-Tokyoバレエ団(オーストラリア・バレエ・カンパニー東京)」が行った公演「メサイア」の様子を2週にわたってお届けします。この作品は、イエス・キリストの生涯を、天地創造からはじまり、キリストが行った奇跡、十字架の死、復活、再臨までをバレエの技法と演技で表現しています。国内外で高い芸術性評価を得ている「メサイア」の公演とともに、芸術監督で振付をした三谷梨央さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN. ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会(牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

